

公益社団法人日本フェンシング協会
会長 太田 雄 貴

暴力的行為に対する対応について

2019年3月22日、アルゼンチン共和国ブエノスアイレス市で開催されていた男子エペワールドカップ大会個人戦の会場において、暴力的な行為を行ったと判断されるコーチについて、直ちに現地において暫定的措置として謹慎とするとともに、帰国を待って事実関係を調査のうえ、2019年3月31日に処分（活動停止1か月、国内外の試合への帯同禁止6か月）を決め、関係機関に報告致しました。尚、処分開始時期は暫定的処分が開始された2019年3月23日となります。当協会は、暴力的な行為についてはその廃絶を目指して、競技結果等にかかわらず、厳正に対応する方針です。

以上